

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 5 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢224

氏名 新潟みらい建設株式会社
代表取締役社長 今村 正行

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-784-3521

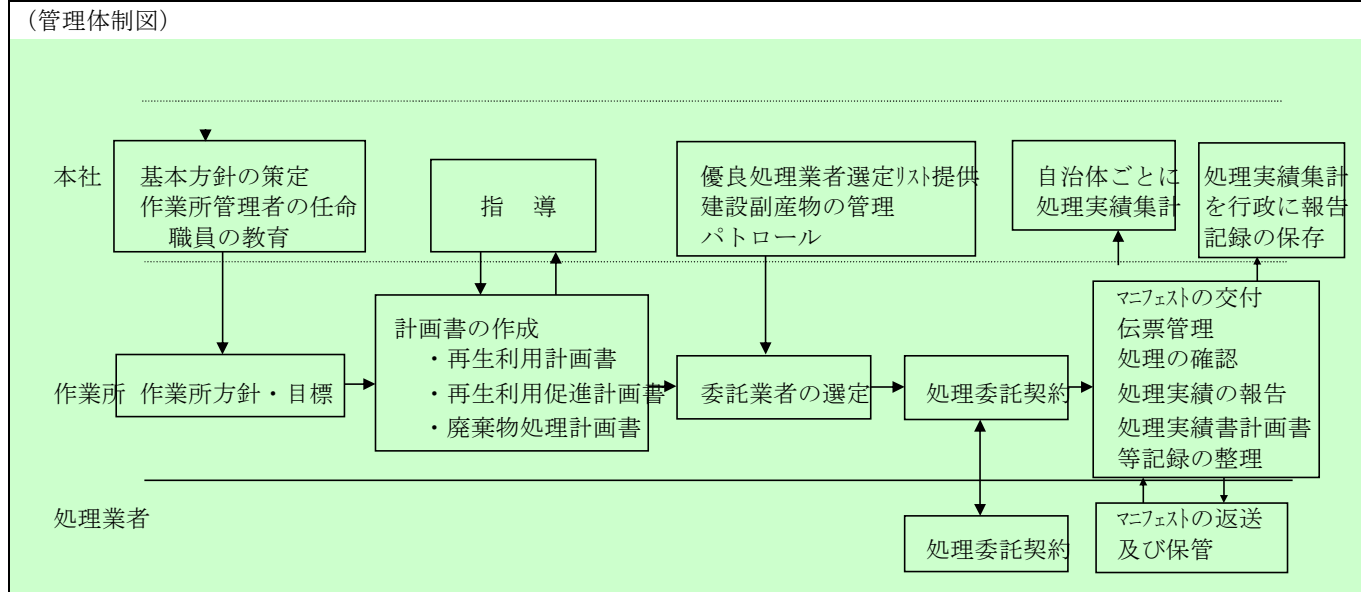
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新潟みらい建設株式会社
事業場の所在地	新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢224
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	特定建設業
② 事業の規模	資本金 2千万
③ 従業員数	29人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・がれき類 再生処理者へ委託 → 再生砕石として再資源化・廃油 再生処理者へ委託 → 原料として再資源化・木くず 再生処理者へ委託 → 木材チップとして再資源化・廃プラスチック 再生処理者へ委託 → 原料として再資源化・建設泥水 建設汚泥に分類 → 脱水処理 → 焼却処分・ガラスコンクリート陶磁器くず 再生処理者へ委託 → 破碎処理 → 再資源化・建設混合廃棄物 再生処理者へ委託 → 分別種類ごとに選別 → 再生資材や骨材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
排出量	2,605.11 t	1.08 t	5.81 t	1.35 t	0.44 t	0.03 t	0.23 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
特になし								
【目標】								
産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
排出量	2,500.00 t	0.50 t	1.00 t	0.50 t	0.50 t	0.25 t	0.25 t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
発注者に対して廃材の少ない工法等を提案したい。								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物は種類ごとに分別し、他の廃棄物が混ざらないように保管し運搬した。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これからも全ての廃棄物に関して分別を実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
特に実施していない。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
特に実施していない。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
特に予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物	
	全処理委託量	2,605.11 t	1.08 t	5.81 t	1.35 t	0.44 t	0.03 t	0.23 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.86 t	1.08 t	0.25 t	1.35 t	0.44 t	0.03 t	0.23 t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,605.11 t	1.08 t	5.81 t	1.35 t	0.44 t	0.03 t	0.23 t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。									

【目標】											
① 計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃油	木くず	廃プラスチック類	汚泥	ガラスコンクリート陶磁器くず	建設混合廃棄物			
	全処理委託量	2,500.00 t	0.50 t	1.00 t	0.50 t	0.50 t	0.25 t	0.25 t			
	優良認定処理業者への処理委託量		0.50 t	1.00 t	0.50 t	0.50 t	0.25 t	0.25 t			
	再生利用業者への処理委託量	2,500.00 t	0.50 t	1.00 t	0.50 t	0.50 t	0.25 t	0.25 t			
	認定熱回収業者への処理委託料										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
	産業廃棄物の種類										
全処理委託量											
優良認定処理業者への処理委託量											
再生利用業者への処理委託量											
認定熱回収業者への処理委託料											
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量											
(今後実施する予定の取組)											
可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。											
※事務処理欄											

第 面 について